

ひまわり苑 便り

秋田
第126号

令和2年4月10日発行（年4回発行） 発行人 管理者 小野 一也

〒010-0401 秋田県男鹿市野石字大場沢下1-11 TEL 0185(47)2311 FAX 0185(47)2220

Eメールアドレス：wakafuku@beach.ocn.ne.jp URL：http://wakamifukusikai.com



ワン・チームで
がんばれ!!



第29回

2019.10.20

ひまわり苑祭

今年の苑祭のテーマは「ハレルヤ」。ハレルヤとは、キリスト教やユダヤ教で「主を褒め称えよ」といった意味があるようですが、現代では何かへの感謝や、素晴らしいと感じた時に使われています。

このテーマは、今年一年利用者さんや、保護者の皆さん、苑を取り囲むすべての人への感謝の気持ちを表したいとの事で、苑祭実行委員の皆さんで考えたそうです。また、テーマ曲の「パプリカ」には、歌詞の中にもあるように「晴れた空に種を蒔こう」といった未来を感じる事が出来る曲です。

ひまわり苑も、開苑三十年を過ぎ、この地で地域の方々に理解していただき、ともに種を蒔き広げて来ました。今年の苑祭でも、利用者さんが心を込めて作った農産物をはじめ、職員全員が心を込めて食堂や露店を開きました。アトラクションでは、感動したり笑ったりすることで心の栄養を摂取して頂けたことと思います。今年もひまわり苑祭で一日を過ごして頂き、ありがとうございました。



しっとり聴かせて下さる星さゆりさん。もう苑祭には欠かせませんね。

午前中はアトラクションを楽しみました!



普段の姿は看護師！しかしバーベルを見るとつい本性が出てしまいます！



日本代表のあの方から利用者さんへ熱いメッセージを頂きました！



東京2020を盛り上げるあの選手団が迫力の「八カ」で元気を注入！！



今年も苑祭には大勢のお客さんがいらして下さいました。



太鼓チーム「海鳴り」は、瀧西中学校吹奏楽部とコラボレーション！

午後は、 おいしい御飯やゲームを楽しみました！

今年も
苑祭露店の
焼きそばは
最高！



得意の輪投げでお菓子を大量ゲット！

ライフルを構えて
しっかり狙って！



食堂から提供されたパプリカ
うどんは大好評でした！



露店は大忙し！
焼きそばやお好み焼きに長蛇の列でした！



恒例の保護者会バカーは今年も大好評！
人集りができていました。

中国体操選手団代表の鎌田です！



来年度の苑祭でも、利用者さんや地域の方々に、もつと笑顔になってもらえるように頑張りたいと思います。

平成三十一年一月一日から勤務させて頂いております。以前の仕事は工場での勤務であり、全く違う職種からの転職となりました。障害を持った方々の中で支援員として働くのは初めての為、不安と緊張と戸惑いを持ちながら毎日業務をしています。

苑祭には、勤める前に子供を連れて二回程お邪魔した事がありました。いが仕事として苑祭に携わってみると右往左往するばかりでした。地域の皆様、利用者さんのご家族の来苑の多さには驚かされました。農産物の販売などは来苑されたお客様を惹きつける、素晴らしい材料だと思いました。

アトラクションでは利用者さんと支援員での「ひまわり苑2020年東京オリンピック」に参加させて頂いてもらい良い経験となりました。自己紹介も兼ねていたので、顔と名前を覚えてもらえたと思います。鴻西中学校の吹奏楽部の皆様の演奏はとても良かったと感じました、演奏もですが地域の方々の協力やご理解が得られていると感じる事が出来ました。

露店では射的を担当させて頂いて、とても楽しめたことと思います。子供さんからは「また来年も来るね！」との言葉ももらい、利用者さんからは「また頑張ってお菓子を沢山取るからね！」との言葉をもらいました。本当にやって良かったです。

苑祭に参加して

支援員 鎌田文博

令和元年度を振り返って

畑作班

主幹支援員 芳賀 公子



皆さんの頑張りの結果、大豊作でした!!

昨年度に引き続き、長ネギやジャガイモ、玉ネギ、大根など苑の給食への提供を主たる目的とする野菜とスイカ、ミニトマト、枝豆、キュウリなど季節を楽しむ野菜、併せて8種類の作物を栽培しました。全員で除草や灌水、播種や苗の定植、施肥追肥、土寄せ、芽欠き、収穫など様々な作業に取り組んだ成果として、ほぼ例年と同等の収穫量がありました。自分たちで作った野菜の味は格別で、特に作業の休憩時に食べるのとれたてのミニトマトやキュウリはとても美味しく好評でした。

新しいトラクターを導入した事で作業効率も上がりました。これからも利用者さん個々の体調を配慮しつつ、土に触れ作物の生育を楽しむ時間を確保して、美味しく無農薬で安心な野菜作りに励んでいきたいと思っています。

花卉班

主幹支援員 鈴木 幸喜



綺麗な花を咲かせる為の大事な一仕事

花卉班では、花の栽培と農作物の栽培を中心に作業を進めてきました。花の栽培では、マリゴールドの販売や苑庭の花壇へ定植し、除草や灌水等の管理を行いました。農作物では、キュウリ、ミニトマト、ハツカダイコン、ニラ、トウモロコシ、スイカ、カボチャ、キャベツ、ゴボウ、ニンジン、サツマイモ、ブロッコリー等の作物を栽培しました。収穫してみると発育不良の物もあり、灌水にむらがあったと思われ、より灌水しやすいように畑の端の方まで水道管を伸ばしました。

花卉班には高齢者や持病のある利用者さんもあり、今後も毎日の体調には十分に配慮し、怪我がないように安全に作業を行うようにしたいと思います。また、自分が毎日頑張って育てた作物が大きくなり、収穫できる喜びを感じてもらえたらと思います。

リハビリ班

主幹支援員 佐藤 慶彦



手指訓練中でも、カメラを向けられると…
ついポーズ(笑)

ひまわりのような笑顔を咲かせようと楽しく活動に取り組んできました。

屋外活動では、新しい散策路を活用し周回コースを歩き、たくさんの日差しを浴び体力の増進を図りました。屋内活動では、手指訓練でベグボードやパズル、ブロック等に取り組んできました。

今年度は岩手・仙台方面に旅行したり、いちご狩りに出掛けましたが、ドライブや買物外出に出掛ける日数が少なかった為、来年度の課題したいと思います。

障害の重い利用者さんの多い班ですが、明るく元気に過ごすことができるように、利用者さんに寄り添い、体調の変化に気を付けて見守っていききたいと思っています。

認知機能班

主幹支援員 戸部 貴子

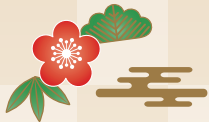


新しい散策路気持ちがいいね!

高齢者が中心の班であり、運動と気分転換で身体機能の維持、向上を心掛けました。屋外での活動は散策路での散歩を行いました。桜の季節には花を見て足を止め、夏の暑い中でも野草の小さな花に「きれいに咲いたね。」と言葉をかけた心の栄養も蓄えました。

冬期間や夏場の雨天時は苑内で踏み台昇降運動や立ち上がり運動などを取り入れ、転倒防止になるよう足腰を鍛えました。また椅子に座って車座になり、ボール送りゲームをしては競争心も忘れず、しっかりと競い合いました。

屋内での活動は大豆つまみなどの手指の運動や、趣味の作品作りを行いました。苑祭で作品展示をすることで意欲の向上もみられました。



しおさいの会 新年会



2月20日、ひまわり苑利用者自治会「しおさいの会」主催の新年会が開催されました。感染症の発症で時期が遅くなりましたが、利用者、職員が一堂に会し豪華な折詰弁当を頂きました。

何から食べようか迷ってしまうほど、
たくさんのおかずにみんな大喜び



ウィンターレクリエーション



ラグビーワールドカップ
さながらのスローワー
糸川さん



3月3日、苑体育館で恒例のウィンターレクリエーションが行われました。各班対抗でボウリングと玉入れの競技を楽しみました。ボウリングは始めにくじ引きをして投球するボールを決めます。バスケットボールからテニスボールまで、その人の運次第。玉入れはさすがの作業班。畑作班、花卉班とも100個を超えカゴが満杯になりました。



エース揃いの畑作班は
庄巻の135個!



野尻さん、やる気が
半端ないです

おには外!!
福は内!!



節分 (豆まき)



二月三日、ホールには絆纏に袖を通した年男、年女の利用者さんの元気な「おには外〜!福は内〜!」の掛け声と共に無病息災を願いながら勢いよく豆がまかれました。豆をまく人も、拾う人も短い時間の行事でしたが、季節の代わりを感じながら、楽しんで頂けたことと思います。

◎今年の年男・年女

本木 眞一さん
羽田耕一郎さん
中川 里絵さん
松浦 秀子さん

今年一年の邪気を払いみなさんが健康で過ごせますように。

前回の自治会役員選挙から三年経過し、任期満了に伴い役員改選選挙が公示されました。午後三時から受付が開始され、受付を済ませた立候補の皆さんは選挙用の標と手袋をもらいホールや棟内にて他利用者握手を求めながら、自分への投票を呼び掛けました。立候補受付の締め切りになると役員七人に対し、七人の立候補であった為、無投票での当選となりました。

しおさいの会 役員改選選挙

3月13日



当選した役員の方々です。おめでとうございます。

スポーツ授賞式

男鹿市スポーツ賞授



金子さん緊張してますね。

2月22日に男鹿市文化会館にてスポーツ賞授賞式が行われ、50m走で金子貴博さんが、フライングディスクで眞壁茂男さんが表彰されました。

お詫びと訂正

九月十四日に行われた秋田県障害者スポーツ大会での結果表記に間違いがありました。糸川知成さんフライングディスクアキュラシー銅メダル。ディスタンス銀メダルでした。

お悔み

いつも元気で笑顔が素敵な房枝さんでしたが、二月二十一日に永眠されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。
(享年八十六歳 二月二十二日退所)

曾根 房枝さん

退所

十二月十七日をもって他施設へ転入の為、退所されました。

齊藤 美香さん

採用職員紹介

支援員 板橋 純一

福祉の仕事は初めてで、覚える事が多く、毎日必死ですが肩の力を抜き頑張っています。これからよろしくお願います。

支援員 加藤 隆一

利用者のみなさんが安心して過ごせるようにお手伝いさせて頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願います。